

修学旅行に行ってきました

5月17日(水)から19(金)まで、3年生の一大行事である修学旅行に行ってきました。1日目の奈良、2日目のタクシー班別活動は晴天に恵まれ、3日目は雨でしたが、生徒たちは多くの体験をし、また見聞を広げることができました。

今回の修学旅行でよかったことの第一は、時間を守る意識が高く、集合時刻や食事の時刻をきちんと守って生活できたことです。また、1対1のあいさつを、場に応じた内容と声の大きさに実践できた生徒もいました。

一方で課題も見られました。みんなで一つのことを行おうとするときは、自分の都合を優先できないこともあります。大勢で旅行するからこそ、公共の場でどう振る舞うかは大変重要です。「社会性を身に付ける」という視点から、今後も生徒たちにその意味を伝えていきたいと思います。

この修学旅行の実施に際しまして、保護者の皆様には、お子様の健康管理を始め、事前の荷物送付、守谷駅やみらい平駅までの送迎など、さまざまな面で大変お世話になりました。ご協力ありがとうございました。





【生徒の感想より 一部抜粋】

- ・スキー学習の時できなかったドライバーさんへの挨拶ができたり、マナーを守って行動したりして、1年生の時から成長を感じられる時間だった。
- ・先のことを考えて行動する力が身に付いた。荷物やお金の管理も全部自分で行うことが初めてだったので、成長することができた。
- ・教科書で見た奈良の大仏や、美術で学習している夢殿を、実際に見ることができてよかった。
- ・同じクラスの友達と3日間一緒に過ごしたことで、少しでも打ち解けることができた。クラスの友達の新たな一面を知ることができた。
- ・座禅体験は、実はあまり集中できなかった。最後に希望して背中をたたいてもらったが、よい経験となった。
- ・自分の目、生で建物を見ることによって、建物の素晴らしさ、大きさを改めて感じた。自分の目で見ると大切さを知った。